

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
健康栄養学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
健康栄養学部 管理栄養学科	体育講義	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、体育・スポーツ・健康についての見識を深められる授業を展開します。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	体育実技	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、スポーツの楽しさを前面に出した授業を展開します。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	フランス語Ⅰ	竹本江梨	フランス語の翻訳者として自身が実際に関わった映像素材を適宜使用しながら食文化を紹介し、字制限のため字幕には表れていない原音の意味などを伝え、より具体性を持った知識を学生が習得できるようにする。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	フランス語Ⅱ	竹本江梨	フランス語の翻訳者として自身が実際に関わった映像素材を適宜使用しながら食文化を紹介し、字制限のため字幕には表れていない原音の意味などを伝え、より具体性を持った知識を学生が習得できるようにする。	1
学部等共通科目 単位数				5

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
健康栄養学部 管理栄養学科	食品衛生学実験（旧カリ）	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所（獣医師34年）勤務を通じ、感染症・食中毒他について関わってきた。この実務経験を活かし食品の細菌検査等についてシラバスに示す内容に基づき概説していく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	食品衛生学実験	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所（獣医師34年）勤務を通じ、感染症・食中毒他について関わってきた。この実務経験を活かし食品の細菌検査等についてシラバスに示す内容に基づき概説していく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆衛生学	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所（獣医師34年）勤務を通じ、感染症・食中毒他について関わってきた。この実務経験を活かし、保険統計、疫学、衛生行政についてシラバスに示す内容に基づき予防も含めて概説していく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆衛生学実習	玉井憲二	愛知県保健所に38年間、環境衛生監視員、食品衛生監視員、薬事監視員として公衆衛生に関する業務に従事。この経験を生かし、実例を挙げてシラバスに示す内容を概説していく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	解剖生理学Ⅰ	内藤和行	現役医師としてまた、一宮市病院事業管理者として2つの病院を管理してきた実務経験をふまえ、現場の知識と交えながら本授業にフィードバックしていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	解剖生理学Ⅱ	内藤和行	現役医師としてまた、一宮市病院事業管理者として2つの病院を管理してきた実務経験をふまえ、現場の知識と交えながら本授業にフィードバックしていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	解剖生理学実験Ⅰ	内藤和行 井村奈穂	現役医師としてまた、一宮市病院事業管理者として2つの病院を管理してきた実務経験をふまえ、現場の知識と交えながら本授業にフィードバックしていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	解剖生理学実験Ⅱ	内藤和行 井村奈穂	現役医師としてまた、一宮市病院事業管理者として2つの病院を管理してきた実務経験をふまえ、現場の知識と交えながら本授業にフィードバックしていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	微生物学	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所（獣医師34年）勤務を通じ、感染症・食中毒等の衛生行政に関わってきた。この実務経験を活かし、細菌・ウイルス・原虫・感染症・食中毒についてシラバスに示す内容に基づき予防も含めて概説していく。授業毎に質疑応答を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	微生物学実験	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所（獣医師34年）勤務を通じ、感染症・食中毒等の衛生行政に関わってきた。この実務経験を活かし、細菌・ウイルス・感染症・食中毒検査についてシラバスに示す内容に基づき概説していく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	学校栄養教育の理論と方法	林紫	小・中学校の栄養教諭として勤続11年の経験を活かし、学校・家庭・地域における食育の展開方法について教科書にはない「食に関する指導」の事例をたくさん紹介する。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	食育指導の理論と方法	林紫	小・中学校の栄養教諭として勤続11年の経験を活かし、「栄養教諭が行う食に関する指導」の方法について実践事例を紹介しながら指導する。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学Ⅰ（臨床栄養）	小島真由美 浦川明里	病院勤務19年・高齢者福祉施設17年：病院や福祉施設で、さまざまな対象者の栄養管理に携わってきた。その実務経験を活かし、臨床現場での管理栄養士に求められる基本的な姿勢や態度、栄養管理のポイントについて伝えていく。教科書では学べない、実際のエピソードを交えながら授業を進めていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学Ⅱ（アセスメント・検査）	山中麻希	病院で3年間管理栄養士として従事した。入院患者の栄養管理や外来での栄養指導などの体験談を交えながら、疾病と栄養の関係について講義を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学Ⅲ（チーム医療・介護）	山中麻希	病院で3年間管理栄養士として従事した。入院患者の栄養管理や外来での栄養指導などの体験談を交えながら、疾病と栄養の関係について講義を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学Ⅳ（マネジメント）	小島真由美	病院勤務19年・高齢者福祉施設17年：病院や福祉施設で、さまざまな対象者の栄養管理に携わってきた。その実務経験を活かし、臨床現場での課題や問題解決の実践的な対応方法を交えながら授業を進める。また、臨床や福祉現場のやりがいと実際の姿を伝えて、将来の仕事の選択肢を広げるきっかけにする。	2

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
健康栄養学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学実習Ⅰ	小島真由美 浦川明里	病院勤務19年・高齢者福祉施設17年：病院や福祉施設で、さまざまな対象者の栄養管理に携わってきた。その実務経験を活かし、臨床現場での管理栄養士に求められる基本的な姿勢や態度、栄養管理のポイントについて伝えていく。教科書では学べない、実際のエピソードを交えながら授業を進めていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学実習Ⅱ	小島真由美	病院勤務19年・高齢者福祉施設17年：病院や福祉施設で、さまざまな対象者の栄養管理に携わってきた。その実務経験を活かし、臨床現場での課題や問題解決の実践的な対応方法を交えながら授業を進める。また、臨床や福祉現場のやりがいと実際の姿を伝えて、将来の仕事の選択肢を広げるきっかけにする。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆栄養学実習	小田雅嗣	愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	給食管理論	南亜紀	病院・老人保健施設で管理栄養士として給食管理全般に携わってきた。その実務経験を活かし、給食管理および給食マネジメントに必要な知識や技術について実際の対応を示しながら具体的な講義を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	給食経営論	南亜紀	病院・老人保健施設で管理栄養士として、給食管理および給食マネジメントの一連の作業に携わってきた。その実務経験を活かし、給食管理および給食マネジメントに必要な知識や技術について実際の対応を示しながら具体的な講義を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	給食経営管理論実習	南亜紀	病院・老人保健施設で管理栄養士として、給食管理および給食経営の一連の作業に携わってきた。その実務経験を活かし、給食管理および給食マネジメントに必要な知識や技術について実際の対応を示しながら具体的な実践的な実習を行う。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	栄養総合演習Ⅰ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	栄養総合演習Ⅱ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、公衆栄養担当国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	教職論	光田博英	特別支援学校で校長として組織運営マネジメントを行ってきた。その実務経験を活かし学校組織運営の実態について概説する。教職課程を目指す学生には講義内で触れた内容を参考に教職の意義及び教員の役割・職務内容について理解を助け知識を習得していただきたい。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	学校組織論	渡辺昭	元愛知県立松平高等学校校長（3年）。学校組織を理解するための「法規法令」、「教育の最新事情」、「社会通念」などの基礎的な知識を実例とともに概説する。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	教育課程論	佐藤洋一	高等学校教諭10年、30年に及ぶ大学での教育課程・カリキュラムに関する実践的・実証的研究成果の発表や著作を通じ本授業内容に活かしていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	生徒指導の理論と方法	佐藤洋一	高等学校教諭10年（生徒指導を含む）、30年に及ぶ大学での教育課程・カリキュラムに関する実践的・実証的研究成果の発表や著作を通じ本授業内容に活かしていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆栄養学Ⅰ	小田雅嗣	愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆栄養学Ⅱ	小田雅嗣	愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	基礎ゼミナール	近藤浩代 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	看護学部相模先生：教育経験25年のキャリアをもつ。初年度の学生に必要な項目として基礎的なマナー、倫理観、考える力、レジリエンス力を重視しています。本科目では、医療職に必要な能力である職業倫理や患者とのコミュニケーションに繋がる土台の育成をめざしています。また、自分の考えを他者に伝える力や自身のメンタルのコントロール方法も取り入れ、よりよい学生生活が送ることをめざした内容で進めていきます。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	特別支援教育論	光田博英	特別支援学校で校長として組織運営マネジメントを行ってきた。その実務経験を活かし、特別支援学校の概要と学校組織運営の実態について概説する。教職課程を目指す学生には講義内で触れた内容を参考に教職の意義及び教員の役割・職務内容について理解を助け知識を習得していただきたい。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	特別活動及び総合的な学習時間の理論と方法	佐藤洋一	高等学校教諭10年、大学での小中学校での授業と指導経験30年（総合学習、特別活動）その間に及ぶ大学での教育課程・カリキュラムに関する実践的・実証的研究成果の発表や著作を通じ本授業内容に活かしていく。	2

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
健康栄養学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
健康栄養学部 管理栄養学科	関係法令	小田雅嗣	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	医学基礎	内藤和行	現役医師としてまた、一宮市病院事業管理者として2つの病院を管理してきた実務経験をふまえ、現場の知識と交えながら本授業にフィードバックしていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	給食経営管理臨地実習Ⅰ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	2
健康栄養学部 管理栄養学科	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	給食経営管理臨地実習Ⅱ	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
健康栄養学部 管理栄養学科	公衆栄養学臨地実習	小田雅嗣 小島真由美 南亜紀 多田井幸揮	小田・・・愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた実例を踏まえた講義を行っていく。 小島・・・管理栄養士として病院19年、高齢者福祉施設17年計36年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。 南・・・管理栄養士として、病院・老人保健施設に4年間実践してきた実例を踏まえて講義を行っていく。	1
			専門科目 単位数	64

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
看護学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	生活美学	堀義幸	彫刻家として立体作品の制作を現在まで45年行っている。 この経験を本講義内で行う、物の観察方法及び空間認識の方法等に生かしている。	1
看護学部 看護学科	フランス語	竹本江梨	フランス語の翻訳者として自身が実際に関わった映像素材などを適宜使用しながらフランスの文化を紹介し、字数制限のため字幕には表れていない原音の意味などを伝え、より具体性を持った知識を学生が習得できるようにする。	1
看護学部 看護学科	手話	森本利子	手話通訳士として、医療現場での経験を活かして講義の中で意思疎通支援や援助方法などの事例を紹介していく。	1
看護学部 看護学科	健康運動スポーツ科学論	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、体育・スポーツ・健康についての見識を深められる授業を展開します。	1
看護学部 看護学科	健康運動スポーツ実技	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、スポーツの楽しさを前面に出した授業を展開します。	1
学部等共通科目 単位数				5

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	人体生理学	丹羽利充	名古屋大学病院に医師として39年間勤務した経験を活かし、臨床に関連した講義を行っていきたい。	2
看護学部 看護学科	病理学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は人間の病気について講義する際に非常に重要である。	2
看護学部 看護学科	免疫学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は免疫と病気の関連について講義する際に非常に重要である。	2
看護学部 看護学科	病態治療学Ⅰ	丹羽利充	名古屋大学病院に医師として39年間勤務した経験を活かし、臨床に関連した講義を行っていきたい。	2
看護学部 看護学科	臨床検査医学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は病気の診断における臨床検査の役割について講義する際に非常に重要である。	1
看護学部 看護学科	臨床栄養学	小田雅嗣	総合病院7年間、愛知県職員30年間（衛生部・健康福祉部）保健所の管理栄養士として、国民健康・栄養調査を始めとした地域の栄養・食生活改善事業を実践してきた。自ら体験してきた事例を踏まえた講義を行っていく。	2
看護学部 看護学科	看護学概論Ⅰ	春田佳代	消化器内科・腎臓内科・眼科・泌尿器科病棟の看護師を8年勤務。病棟看護師として入院患者との対応の経験を活かし教授する。看護観、対象者理解、コミュニケーションの具体的な事例をもとに看護とは何かを学んで欲しい。	1
看護学部 看護学科	看護学概論Ⅱ	春田佳代	消化器内科・腎臓内科・眼科・泌尿器科病棟の看護師を8年勤務。病棟看護師として入院患者との対応を通して経験したことを活かし、看護実践、看護理論、看護倫理、チームアプローチにおける看護の役割について具体的に学べるようにサポートする。	1
看護学部 看護学科	基礎看護援助技術Ⅰ	東山新太郎 春田佳代 諏訪美栄子	東山：病院勤務5年。春田：病院勤務8年。諏訪：病院勤務27年。臨床現場に携わり患者と接してきた。本講義、演習においてはシラバスに示すように看護師自身の身体の使い方にはじまり、患者の日常生活を援助する技術について講義、演習を行なう。今後の臨地実習に向け、欠席することなく真摯に臨んで欲しい。	2
看護学部 看護学科	基礎看護援助技術Ⅱ	諏訪美栄子 東山新太郎 春田佳代	病院勤務 看護師経験：諏訪22年、春田8年、東山5年 看護師として、さまざまな疾患を持つ患者を対象に、診療の補助技術の実践した実務経験を活かし、シラバスに示すような診療の補助に必要な技術を、科学的な根拠や方法ならびに倫理的な姿勢・態度を身に付けられるよう講義、演習を行う。今後の臨地実習に向け、遅刻、欠席することなく真摯に臨んでほしい。	2
看護学部 看護学科	看護援助論	春田佳代	消化器内科・腎臓内科・眼科・泌尿器科病棟の看護師を8年勤務。病棟看護師として看護過程を展開したスキルを講義に活かす。看護を实践する上で看護過程とは何かを学んでほしい。	1
看護学部 看護学科	看護援助演習	春田佳代 相撲佐希子 諏訪美栄子 東山新太郎	消化器内科・腎臓内科・眼科・泌尿器科病棟の看護師を8年勤務。病棟看護師として看護過程を展開したスキルを講義に活かす。看護を实践する上で看護過程とは何かを学んでほしい。	1

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
看護学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	リハビリテーション論	神谷美香	各教員は、理学療法士や看護師としての実務経験を有している。医療チームでの連携を深く理解しており、実際のリハビリテーション現場で直面する問題や課題について学生に具体的に教授する。また理学療法士として身体的なリハビリテーションを、看護師として日常的な健康管理やケアを提供した経験から、身体的な回復と心理的サポートのバランスを取ったリハビリテーションの重要性を伝える。	1
看護学部 看護学科	クリティカルケア論	小倉久美子	看護師および看護師長として救命センター・ICUでの実務経験を活かしてクリティカルケア看護について実例を踏まえ講義を展開する。	1
看護学部 看護学科	看護管理論	小倉久美子 夏目恵美子	認定看護管理者の資格を取得し看護師長としてICUのマネジメントを行ってきた。その実務経験を活かし看護管理を概説し現実的なマネジメントを展開する。	1
看護学部 看護学科	看護研究方法 I	神谷美香	看護師としての実務経験を活かして、看護研究が現場でどのように役立つのかを伝える。また、自身の研究経験を活かして、学生が看護に関する自身の興味や関心に基づいて研究テーマを選定し、研究の進め方を理解できるようサポートする。	1
看護学部 看護学科	基礎ゼミナール	相撲佐希子 春田佳代 茂木泰子 山口陽子 諏訪美栄子	教育経験25年のキャリアをもつ。看護教育に携わる中で、初年度の学生に必要な項目として基礎的なマナー、倫理観、考える力、レジリエンス力を重視している。本科目では、看護師に必要な能力である職業倫理や患者とのコミュニケーションに繋がる土台の育成をめざしている。また、自分の考えを他者に伝える力や自身のメンタルのコントロール方法も取り入れ、よりよい学生生活が送ることをめざした内容で進めていく。	1
看護学部 看護学科	地域看護診断論	肥田佳美 青山京子 和田恵子	臨床看護師1年、保健師(行政)27年。愛知県の行政保健師としての勤務経験(保健所、看護学校、市町村派遣、本庁)から現場で求められる保健師の活動やその魅力について随時実例等を取り入れて伝える。	2
看護学部 看護学科	地域ケアシステム論	青山京子 肥田佳美 和田恵子	県保健所健康支援課、市保健センターで地域保健業務を13年間行ってきた。本講義においてはその実務経験を活かし、具体的な事例を通して地域ケアシステムについて講義・演習する。	2
看護学部 看護学科	公衆衛生看護管理論	肥田佳美	臨床看護師1年、保健師(行政)27年。愛知県の行政保健師としての勤務経験(保健所、看護学校、市町村派遣、本庁)から現場で求められる保健師の活動やその魅力について随時実例等を取り入れて伝える。	1
看護学部 看護学科	基礎看護学実習 I	東山新太郎 春田佳代 諏訪美栄子	春田：病院勤務8年。諏訪：病院勤務27年。東山：病院勤務5年。臨床現場に携わり患者と接してきた。本実習においてはシラバスに示すように健康上の問題によって日常生活を損なわれている個人を対象に対する安全安楽な看護の意味づけについて指導する。	1
看護学部 看護学科	基礎看護学実習 II	諏訪美栄子 春田佳代 東山新太郎	病院勤務 看護師経験：諏訪22年、春田8年、東山5年 看護師として、さまざまな疾患を持つ患者に看護過程の展開を実践した経験を活かし、シラバスに示した内容で臨地実習を行う。また、臨床で必要な倫理的な姿勢・態度を身に付けるために身だしなみを整え、健康管理したうえで、真摯に実習に臨んでほしい。	2
看護学部 看護学科	慢性期看護学実習	神谷美香	病院勤務を通し慢性疾患を持つ患者の管理方法や治療方針、日常生活の支援方法等について積み重ねた知識と経験を、学生に分かりやすく伝える。実際の看護現場でどのように活かすかを共に考えながら、学生が実践的な学びを得られ、看護観を育むことができるように導く。	3
看護学部 看護学科	母性看護学実習	那波潤美 山田安希子	臨床助産師として、妊娠・分娩・産褥・新生児期のすべての対象者に対し看護活動を行ってきた。臨床助産師としての経験を活かし、学生の母性看護学に対する理解、褥婦や新生児といった対象者への理解が深まるよう実習指導を展開していく。	3
看護学部 看護学科	小児看護学実習	浅野みどり 大村政生	小児専門病院で7年間臨床現場に携わり患児と接してきた。本科目においては、実務経験を活かし、疾患と成長発達段階に応じた看護について指導する。	3
看護学部 看護学科	老年看護学実習 I	山口陽子 中村美奈子	看護師として12年間、病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など高齢者に関わった経験者が担当する。	2
看護学部 看護学科	老年看護学実習 II	山口陽子 中村美奈子	看護師として12年間、病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など高齢者に関わった経験者が担当する。	2
看護学部 看護学科	公衆衛生看護学実習 I	青山京子 肥田佳美 和田恵子	県保健所健康支援課、市町村保健センターで地域保健業務を13年間行ってきた。その実務経験を活かし講義と運動させて実習指導する。	4
看護学部 看護学科	病原微生物学	越川卓	医師(臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医)として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は微生物と病気の関連について講義する際に非常に重要である。	1

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
看護学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	保健・医療・介護・福祉関連法規	宮崎亮	19年間にわたり弁護士業務を行いながら、公立病院の倫理委員会委員や公務員等への倫理研修を担当し、弁護士の使命（弁護士法第1条）である基本的人権の擁護や社会正義の実現のために努めてきた。本講義では、これらの経験を活かしながら医療関係法規について解説し、医療現場での法的問題や倫理的課題について具体例を交えながら講義を進める。	2
看護学部 看護学科	フィジカルアセスメント	東山新太郎 春田佳代 諏訪美栄子	東山：病院勤務5年。春田：病院勤務8年。諏訪：病院勤務27年。病院で5年間臨床現場に携わり患者と接してきた。本講義、演習においてはシラバスに示すようにフィジカルアセスメントの概論、バイタルサインズにはじまり、機能別の患者の状態の把握について講義、演習を行なう。今後の臨床実習に向け、欠席することなく真摯に臨んで欲しい。	2
看護学部 看護学科	看護アセスメント演習	相撲佐希子 春田佳代 諏訪美栄子 東山新太郎	看護師として約10年の実務経験をもち、看護教育においては看護専門学校と大学で約20年の経験がある。主に基礎看護学、成人看護学を専任し、看護過程に関する講義を担当してきた。この経験を活かし、根拠に基づく看護の重要性を実践を通じて皆さんに伝えたい。授業での実践を活かして、基礎看護学実習Ⅰにおいて根拠のある質の高い看護援助の実践ができるよう進める。	1
看護学部 看護学科	地域・在宅看護学Ⅰ	浅場香 膽畑敦子	看護師20年（がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師） 診療所看護・外来看護・医療社会事業部における相談支援・訪問看護師との同行訪問看護等がん患者の在宅療養を支える看護を実践してきた経験を活かし、地域に暮らす人々への看護の役割と活動の場の多様性について教授する。	1
看護学部 看護学科	地域・在宅看護学Ⅱ	浅場香 膽畑敦子	看護師20年（がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師） 診療所看護・外来看護・医療社会事業部における相談支援・訪問看護師との同行訪問看護等がん患者の在宅療養を支える看護を実践してきた経験を活かし、地域で療養生活を送る療養者及び家族の理解を深め、在宅看護における看護師の役割と機能について理解できるように教授する。	2
看護学部 看護学科	地域・在宅看護学Ⅲ	浅場香 膽畑敦子	看護師20年（がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師） 診療所看護・外来看護・医療社会事業部における相談支援・訪問看護師との同行訪問看護等がん患者の在宅療養を支える看護を実践してきた経験を活かし、暮らしと健康のアセスメント、在宅で療養生活を送る人の病期、病態、障害に応じた看護の実践について教授する。	2
看護学部 看護学科	地域・在宅看護アセスメント演習	浅場香 膽畑敦子	看護師20年（がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師） 外来看護・診療所看護・医療社会事業部における相談支援・訪問看護師との同行訪問看護等がん患者の在宅療養を支える看護を実践してきた経験を活かし、各専門領域で既習した内容を深めながら、適切な臨床判断について理解し、地域・在宅での医療ケアの実践にむけた基礎力を身につけられるように教授する。	1
看護学部 看護学科	成人看護学Ⅰ	小倉久美子	救命センター、ICU、外科系病棟で看護師および看護部長としての実務経験を活かし成人看護学の概論および理論について実例を踏まえ講義を展開する。	1
看護学部 看護学科	成人看護学Ⅱ	小倉久美子	救命センター、ICU、手術室、外科系病棟で看護師および看護部長としての実務経験を活かし周手術期・急性期の看護について実例を踏まえ講義を展開する。	2
看護学部 看護学科	成人看護学Ⅲ	神谷美香	病院勤務を通し慢性疾患を持つ患者の管理方法や治療方針、日常生活の支援方法等について積み重ねた知識と経験を、器官別および疾患別に学生に分かりやすく伝える。慢性疾患患者の看護に対して理論的に理解を深め、実践につなげることができるとような学習環境を提供する。	2
看護学部 看護学科	成人看護学Ⅳ	神谷美香	看護師としての実務経験を活かし、慢性疾患を持つ患者の看護事例を通して患者の健康問題を的確に把握し、解決策を立てるための批判的思考を養う方法を指導する。	2
看護学部 看護学科	老年看護学Ⅰ	山口陽子	看護師として病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など12年間、高齢者に関わった経験者が担当する。	1
看護学部 看護学科	老年看護学Ⅱ	山口陽子 中村美奈子	看護師として病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など12年間の経験者や施設におけるデイサービスなど高齢者に関わった経験者が担当する。	1
看護学部 看護学科	老年看護学Ⅲ	山口陽子 中村美奈子	看護師として12年間、病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など高齢者に関わった経験者が担当する。	2

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
看護学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	小児看護学Ⅰ	浅野みどり 大村政生	国立小児病院（現・成育医療センター）、大学病院等で10年以上の臨床現場でたくさんの子どもと家族へのケアに携わるとともに小児病棟の看護管理を経験してきた。 本講義ではその経験に基づいて、小児看護学の基本理念、子どもの権利の尊重、子どもの成長発達の基本を理解し、現代社会の状況に踏まえた子どもと家族へのケアの基本、小児看護の役割について具体例を交えて講義する。	1
看護学部 看護学科	小児看護学Ⅱ	浅野みどり 大村政生	国立小児病院および大学病院の小児病棟で看護師/看護主任として10年以上の臨床経験をゆうする。これまでの先天性疾患、急性期疾患、慢性疾患、障がいなど様々な健康問題をもつ子どもや家族への幅広いケア経験に基づき、具体的事例を交え重要ポイントをわかりやすく伝えるので小児看護への関心を深めてほしい。	1
看護学部 看護学科	小児看護学Ⅲ	浅野みどり 大村政生	小児専門病院で7年間臨床現場に携わり患児と接してきた。本科目においては、実務経験を活かし、小児に特徴的な疾患と成長発達段階に応じた看護の実際を交えながら講義や演習を行う。今後の臨床実習に向け、欠席することなく真摯に講義に臨んでほしい。	2
看護学部 看護学科	母性看護学Ⅰ	那波潤美	臨床助産師として、健康問題を抱える青年期や更年期の女性に対し看護を行ってきた。また子どもを育てる褥婦とその新生児、あるいは妊娠・分娩といった生殖に関わる女性に対する看護を行ってきた。これらの看護活動は女性の健康問題のみならず、次世代の育成に関わり、講義内でその経験を活用した講義を展開していく。	1
看護学部 看護学科	母性看護学Ⅱ	那波潤美	臨床助産師として、妊娠・分娩・産褥・新生児期のすべての対象者に対し看護活動を行ってきた。これらの経験を活かし、講義内容を展開していく。	1
看護学部 看護学科	母性看護学Ⅲ	那波潤美 山田安希子	臨床助産師として、妊娠・分娩・産褥・新生児期のすべての対象者に対し看護活動を行ってきた。これらの経験を活かし、講義内容を展開していく。	2
看護学部 看護学科	精神看護学Ⅰ	茂木泰子	16年間の臨床経験は、急性期の患者のメンタルヘルス及び慢性期の認知症病棟にて高齢者や家族に対する看護実践を行ってきた。それらの経験を元に、メンタルヘルスを中心に看護教育における精神科の患者に寄り添う看護実践を教育に活かす	1
看護学部 看護学科	精神看護学Ⅱ	茂木泰子	16年間の臨床経験は、急性期の患者のメンタルヘルス及び慢性期の認知症病棟にて高齢者や家族に対する看護実践を行ってきた。それらの経験を元に、メンタルヘルスを中心に看護教育における精神科の患者に寄り添う看護実践を教育に活かす	1
看護学部 看護学科	家族看護学	浅野みどり 大村政生	国立小児専門病院および大学附属病院小児病棟で看護師・看護管理として計11年の看護師臨床経験のほか、発達障がい（肢体不自由およびASD）や慢性疾患をもつ子どもと家族支援イベント、アレルギー児のキャンプなど地域活動を含めた長年の実践経験に基づき、家族支援の重要性とポイントについて事例も取り上げて教授する。	1
看護学部 看護学科	看護人間工学	常見麻英	看護師として18年間臨床で実務を行いながら、医療と人間工学に関する研究を行っている。実臨床現場で人間工学的対策を導入し、看護師の職場環境改善に取り組んできた。その実務経験および研究を活かし、人間工学とは何か、人間工学と看護の繋がりや安全と健康について、私が体験してきた実例を踏まえて今後の実習や臨床で生かせるような講義を展開する。	1
看護学部 看護学科	感染看護学Ⅰ	諏訪美栄子	病院での看護師経験22年 （感染管理認定看護師経験5年） 感染管理認定看護師の実務経験を活かし、シラバスに示すように感染の歴史やメカニズムと感染予防の方法から、感染看護の基本が身に付くように実際に交えながら講義する。欠席することなく真摯に講義に臨んでほしい。	1
看護学部 看護学科	感染看護学Ⅱ	諏訪美栄子	病院での看護師経験22年 （感染管理認定看護師経験5年） 感染管理認定看護師の実務経験を活かし、シラバスに示すように医療関連感染の予防、侵襲的な処置時の感染予防と看護の基本について、実際に交えながら講義する。欠席することなく真摯に講義に臨んでほしい。	1
看護学部 看護学科	地域・在宅看護学実習	浅場香 膽畑敦子	看護師20年（がん看護専門看護師・がん化学療法看護認定看護師） 外来看護・診療所看護・医療社会事業部における相談支援・訪問看護師との同行訪問看護等がん患者の在宅療養を支える看護を実践してきた経験を活かし、各専門領域で既習した内容を深めながら、適切な臨床判断について理解し、地域・在宅での医療ケアの実践にむけた基礎力を身に付けられるように教授する。	2

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
看護学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
看護学部 看護学科	早期体験看護実習	山口陽子・春田佳代・青山京子・茂木泰子・浅場香・神谷美香・那波潤美・足立勝宣・夏目恵美子・諏訪美奈子・膽畑 敦子・東山新太郎・和田恵子・中村美奈子・浅野みどり・山田安希子	病院で7年間臨床現場に携わり患者と接してきた。その経験を活かし、看護職の様々な活動に関する学びのサポートをする。	1
看護学部 看護学科	学校保健・産業保健	和田恵子 肥田佳美	健康管理センターの保健師として、定期健康診断の結果に対し労働者の保健指導に携わってきた。また、ヘルスクアトレーナーや管理栄養士とともにトータル・ヘルスプロモーション（THP）の活動を担い健康指導に携わった経験を活かし、実際の対応を紹介しながら講義する。	2
看護学部 看護学科	健康教育論（演習含む）	和田恵子 肥田佳美 青山京子	市町村で3年間、地域包括支援センターで15年間、保健師として健康づくりや介護予防に携わってきた。子育てサロンや公民館等において、多世代の地域住民への健康教育を行ってきた経験を活かし、健康教育の理論や技術、具体的な展開方法を現場の事例を交えて講義する。	2
看護学部 看護学科	公衆衛生看護学概論	肥田佳美	臨床看護師1年、保健師（行政）27年。愛知県の行政保健師としての勤務経験（保健所、看護学校、市町村派遣、本庁）から現場で求められる保健師の活動やその魅力について随時事例等を取り入れて伝える。	2
看護学部 看護学科	老年看護学実習	山口陽子 中村美奈子	看護師として12年間、病院勤務では脳神経外科病棟～訪問看護を経て、介護予防支援事業など高齢者に関わった経験者が担当する。	3
看護学部 看護学科	公衆衛生看護実践論Ⅰ	青山京子 肥田佳美 和田恵子	県保健所健康支援課、市町村保健センターで地域保健業務を13年間行ってきた。本講義においてはその実務経験を活かし、具体的な事例を交えて対象別公衆衛生看護活動について講義する。	2
看護学部 看護学科	公衆衛生看護実践論Ⅱ	青山京子 肥田佳美 和田恵子	県保健所健康支援課、市町村保健センターで地域保健業務を13年間行ってきた。本講義においてはその実務経験を活かし、具体的な事例を交えて対象別公衆衛生看護活動について講義する。	2
看護学部 看護学科	公衆衛生看護援助論（演習）	肥田佳美 青山京子 和田恵子	保健所健康支援課、市町村保健センターで地域保健業務を13年間行ってきた。本講義においてはその実務経験を活かし、保健師技術に関する講義、事例を用いた演習を行う。	2
看護学部 看護学科	健康危機管理論（演習）	肥田佳美	臨床看護師1年、保健師（行政）27年。愛知県の行政保健師としての勤務経験（保健所、看護学校、市町村派遣、本庁）から現場で求められる保健師の活動やその魅力について随時事例等を取り入れて伝える。	1
看護学部 看護学科	言語と表現	青山勇樹	高等学校国語科教員31年（うち教頭14年）における文章表現指導の実務経験、及び詩人として作品・詩論等の著作活動で培った表現技法を活かし、日本語表現についての理解が深められるよう概説する。	1
看護学部 看護学科	人体解剖学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は人体解剖学で人体の構造と機能について講義する際に非常に重要である。	2
看護学部 看護学科	人体組織学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は人体組織学で人体の構造と機能について講義する際に非常に重要である。	2
看護学部 看護学科	病態生理学	越川卓	医師（臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医）として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は様々な疾患の病態生理について講義する際に非常に重要である。	2
看護学部 看護学科	看護研究方法Ⅱ	相撲佐希子・茂木泰子・山口陽子・浅野みどり・春田佳代・小倉久美子・肥田佳美・青山京子・那波潤美・浅場 香・神谷美香・大村政生・夏目恵美子・足立勝宣・諏訪美奈子・膽畑 敦子・東山新太郎・和田恵子・中村美奈子・山田安希子（代表教員 相撲佐希子）	看護師10年、看護教育歴25年の経験の中で、看護学生や看護師の指導・育成に携わってきた。看護研究においても継続的な取り組みを行い、実証的データや文献を基にした研究計画書の策定等のスキルを積み上げていく。この実務経験を活かして、学生が研究計画書を作成する方法を伝授する。講義は、実務経験豊富な教員のゼミナールで実施し、学生が自信をもって取り組めるようサポートする。最終的には研究計画書を完成し発表することを目指す。	1
			専門科目 単位数	113

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

修文大学
医療科学部

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
医療科学部 臨床検査学科	フランス語Ⅰ	竹本江梨	フランス語の翻訳者として自身が実際に関わった映像素材を適宜使用しながら食文化を紹介し、字数制限のため字幕には表れていない原音の意味などを伝え、より具体性を持った知識を学生が習得できるようにする。	1
医療科学部 臨床検査学科	フランス語Ⅱ	竹本江梨	フランス語の翻訳者として自身が実際に関わった映像素材を適宜使用しながら食文化を紹介し、字数制限のため字幕には表れていない原音の意味などを伝え、より具体性を持った知識を学生が習得できるようにする。	1
医療科学部 臨床検査学科	スポーツ実技	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、スポーツの楽しさを前面に出した授業を展開します。	1
医療科学部 臨床検査学科	健康とスポーツ	加藤渡	厚生労働大臣認定健康運動指導士、文部科学大臣認定上級スポーツ指導員・教師として、社会体育・スポーツ・健康の分野で、幼児から中高年まであらゆる世代の方々の指導に当たってきました。その経験を活かし、体育・スポーツ・健康についての見識を深められる授業を展開します。	2
医療科学部 臨床検査学科	手話	森本利子	手話通訳士として、医療現場で意思疎通支援の経験を活かし、講義の中で情報保障の事例紹介をしていく。	1
学部等共通科目 単位数				6

学部学科名	科目名	教員名	実務経験	単位数
医療科学部 臨床検査学科	食品衛生学	山下照夫	愛知県保健所・衛生研究所(獣医師34年)勤務を通じ、感染症・食中毒等の衛生行政に関わってきた。この実務経験を活かし、細菌・ウイルス・感染症・食中毒についてシラバスに示す内容に基づき予防も含めて概説していく。	2
医療科学部 臨床検査学科	人体解剖学	橋本克訓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、人体解剖学を教授する。	1
医療科学部 臨床検査学科	人体組織学	橋本克訓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、人体組織学を教授する。	1
医療科学部 臨床検査学科	人体生理学	丹羽利充	名古屋大学病院に医師として39年間勤務した経験を活かし、臨床に関連した講義を行っていきたい。	2
医療科学部 臨床検査学科	病態生理学	橋本克訓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、病態生理学を教授する。	2
医療科学部 臨床検査学科	病理組織検査学	橋本克訓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、病理組織検査学を教授する。	2
医療科学部 臨床検査学科	病理細胞検査学	橋本克訓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、細胞診に関する病理細胞検査学を教授する。	1
医療科学部 臨床検査学科	病理検査学実習	橋本克訓 越川卓	病院勤務・臨床検査技師8年 病院の病理検査室で8年間、病理組織標本作製、細胞診、病理解剖に携わってきた。 この実務経験を活かし、病理検査全般の実習を教授する。	1
医療科学部 臨床検査学科	病原微生物検査学実習	鈴木隆佳 松本昌門	愛知県衛生研究所(薬剤師)勤務を通じ、感染症・食中毒等の衛生行政に関わってきた。この実務経験を活かし、細菌・ウイルス・原虫・感染症・食中毒検査についてシラバスに示す内容に基づき概説していく。	1
医療科学部 臨床検査学科	臨床検査総論Ⅰ	越川卓	医師(臨床検査専門医、病理医、細胞診専門医)として10年以上の病院勤務の経験を持つ。この経験は病院における臨床検査の意義や役割について講義する際に非常に重要である。	1
医療科学部 臨床検査学科	病態学Ⅰ	丹羽利充	名古屋大学病院に医師として39年間勤務した経験を活かし、臨床に関連した講義を行っていきたい。	2
専門科目 単位数				16